

# 2 がっひかりごう

令和2年2月1日 輝保育園

今月は1年で最も寒さが厳しくなります。子ども達は寒さをものともせず園庭に出て遊んでいます。4,5才児さんが、縄跳びをする姿をよく見かけるようになりました。「先生、見てて！」と、誇らしげな表情で跳んで見せてくれます。今月は発表会があり、皆で目標に向かって取り組んでいます。一つのものを作り上げる楽しさや達成感、進級や入学に向けての自信に繋がる事でしょう。

## 生活発表会

予定日 2月8日(土曜日)  
開始時間 9:00  
終了時間 12:00(予定)

当日は、頑張っている子ども達を温かく見守り、拍手をお願いします。



## ★ 節分 ★

節分とは、読んで字のごとく、「季節を分ける」という意味です。

季節の変わり目には、邪気が入り込むと昔の人は考えたため、

それを追いかける行事を行いました。

昔の人は、「豆 = 穀物」は、生命力と魔除けの力を持っていると考えていました。

同時に、まめは、「魔目(まめ)」を鬼の目に投げて鬼を滅する(魔滅 = まめ)に通じることから行われました。



## 2月の行事予定

3日(月) マラソン大会  
7日(金) 避難訓練  
8日(土) 生活発表会  
21日(金) お誕生会・身体測定

## 《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 読書活動 ☆☆

家庭における読書のすすめ

3. 家族みんなで図書館に出かけてみませんか。

市町村には、図書館、公民館、児童館、民間の地域家庭文庫等、本に触れることのできる場所がいろいろとあります。

中でも図書館は様々なジャンルの本がそろっており、また、読書に関するイベント等も開催されるなど、地域における読書活動の拠点です。

保護者の方が子どもの頃に見たり読んだりした本を、子どもに薦めてみましょう。

家族で図書館に出かけることで、子どもたちはやがて、自分で本を借りたり、調べ物ができるようになります。

地域の図書館と子どもたちの橋渡しをしましょう。

4. 読書に関する情報を役立てましょう。

子どもの興味・関心に沿った本や長年読み継がれている本を子どもに手渡すことは、大人にとってとても重要な役割です。

子どもが自分で本を選ぶことも大切ですが、その時期がくるまでは、読書に関する様々な情報を役立てて、子どもの読書の世界を広げる助けをしましょう。



「教育力向上福岡県民運動 ホームページ」より抜粋

## == ナース・レポート ==

### 【冬も水分補給で風邪対策】

夏場は熱中症対策で熱心だった水分補給。

寒くなって忘れがちになっていませんか？

水分補給は、うがい、手洗いと同じように風邪の大事な予防策です。

風邪やインフルエンザの原因となるウイルスは口や鼻から呼吸とともに入ってきます。

鼻や気道の粘膜の表面は「線毛」と呼ばれる毛で覆われており、この線毛が小刻みに動くことで、粘液に流れを作りウイルスを咳や痰として排出します。

この時、体の水分量が減ると線毛が乾いてしまい、うまく働けなくなり侵入してきたウイルスを排出できなくなります。

冬は寒い上に汗をかかないので、水分補給をするタイミングを失いがちです。

また、風邪で発熱、食欲不振、下痢や嘔吐などがある時も、水分はどんどん体から出て行きます。

今年の冬は、水分補給を意識して行い、風邪やインフルエンザを予防し健康に過ごしましょう。

こ  
ど  
も  
の  
よ  
う  
す

たんぽぽぐみ

0才児



歌や手遊びが好きなおともだちが多く、朝のお集まりのときに毎日楽しく歌ったり、手遊びをしています。こどもたちの好きな歌は「こぎつね」、「まめまき」、「むすんでひらいて」、「しあわせならてをたたこう」です。こぎつねでは、保育士が親指、中指、薬指を付けてこぎつねの形をしていると、真似をして親指と中指を付けて「コンコンコン」と歌います。また、むすんでひらいてでは、ピアノの音に合わせ、手を結んだり、開いたり、手を叩いたり、リズムに乗り笑顔のこどもたちです。その後のお名前呼びも、呼ばれると手を振ってくれたり、手をしっかりとあげ「はい」と返事をしてくれることも増えてきました。これからはたくさんのお歌に触れながら、こどもたちと一緒に楽しい時間を過ごしていきます。

たんぽぽぐみ

1才児



発表会に向けて、こどもたちの好きな歌と絵本を元に遊びながら、保育士と一緒に体を動かしたり、言葉のやり取りをしたりして楽しんでいます。同じ歌遊びでも、ダイナミックに表現する子、繊細に表現する子など、それぞれの表現の仕方があり、それぞれの個性があり「いいな」と見えています。言葉のやり取りでは、おしゃべりが上手な子は、二つ、三つと言葉を繋いで話し、まだ難しい子は、単語や仕草、表情で知らせてくれます。個々人から出てくる言葉、仕草を大切に受け止め、やり取りを楽しんでいます。当日は、たくさんのお客様に緊張して動けなくなったり、泣いてしまったりする子がいるかも知りません。そのような姿も受け止め、来年へ繋がる一歩と温かく見守ってまいります。少しでも普段の姿が見られ、子ども自身が楽しんでくれれば幸いです。

すみれぐみ

2才児



生活発表会に向け、ごっこ遊びや表現遊びを楽しんでいます。ごっこ遊びでは「お店屋さん」を通し、言葉のやり取りや、イメージを共有しながら楽しんでいます。「お買い物」という身近な日常生活の中で経験したことを、言葉や動きで表現し、かわいらしいやり取りが繰り返されます。表現遊びでは、子ども達が大好きで、日頃からよく口ずさんでいる「パプリカ」の曲に合わせて、リズムをとりながら体を動かすことを楽しんでいます。発表会では、羞恥心乗り越え、達成感を味わい、自信を持つことを目標に取り組んでいます。当日は、いつもとは違う雰囲気戸惑う姿が見られるかも知れません。しかし、恥ずかしい気持ち、不安な気持ちなど、色々なことを乗り越え、頑張る子ども達の姿に、成長を感じていただきたいと思います。温かいご声援、お願いします。

ちゅうりっぷぐみ

3才児



3才児時期の指標である「皆で活動する楽しさを味わう」、これは「協力し合う力」の種となり、年中時期で芽となって顔を出し、年長時期で枝葉をつけながら伸び始め未来へと続いていきます。指標を達成する為の活動の一つとして表現活動を行っています。歌う事や楽器を鳴らす事、劇中で役になる事は楽しめませんが、人前に立つと恥ずかしさや緊張も。しかし、前向きな力は全ての子が持っており、揺れ動く自分の心に向き合いながらその子らしさを発揮しつつあります。頑張る気持ちの大切さを共有し、素敵な表現方法を褒め合う事で次第に心にも変化が。「今日はしないの？早くしたい！」と意欲が増えています。発表会で披露しますが、日々の過程こそが大切だと考えています。当日は、精一杯頑張るこども達の姿と共に、寄り添いながら温かい応援をお願い致します。

ばらぐみ

4才児



発表会に向けて「夢をかなえてドラえもん」を合奏しています。各楽器毎に異なるリズムを覚えた後、みんなで演奏すると、他の楽器につられて苦戦していました。しかし、子ども達からは日々、「楽しい」という声が聞こえてきます。合わせることは難しいけれど、練習するたびに、達成感を感じているようです。運動会で見た年長児のかっこいい演奏を思い浮かべ、「僕たちもあんな風になりたい」と、憧れを胸に取り組みしていきます。真剣に向き合う姿を自信に繋げ、最後まで諦めない気持ちや協力していく気持ちを育んでいきます。発表会では、音を合わせようと、一致団結する姿などが見られることでしょう。進級まで残り2ヵ月、健康や安全に必要な身の回りのことを再確認するとともに、子ども達自身がなぜ必要なのか理解を深めていけるように取り組んでいきます。

ひまわりぐみ

5才児



戸外では「バナナ鬼ごっこ」や「サメごっこ」などの集団遊びを盛んに行っています。ルールがあるから面白いことがわかり、自分に不利でもルールを守りながら楽しく遊んでいる子がいる反面、自分に不利なルールを守ろうとしない子もいてトラブルが起きています。子ども同士で解決できない時には保育士が我慢が必要なことを知らせたり、一緒に決まりのある中で勝つ方法を一緒に考えたりしています。また、発表会へ向け、自分たちで考えた動きや台詞をみんなの前で披露し合い、拍手をもらったり、「上手」、「いいね」と認めてもらったことでさらに意欲が高まっています。子ども達はこれまでに様々なことを体験して協力することの大切さを知り、互いを思いやる心が育ちました。みんなで心をつなげ、やり遂げた達成感を感じてくれることを願っています。